



平成20年7月15日

各 位

会 社 名 株式会社ふくおかフィナンシャルグループ
代 表 者 取締役会長兼社長 谷 正明
本社所在地 福岡市中央区大手門一丁目8番3号
(コード番号 8354 東証第一部、大証第一部、福証)

親和銀行における不祥事件の発生について

本日、当社の子会社である株式会社親和銀行が、別添のとおり、不祥事件の発生についてニュースリリースを公表しました。

当社は、かかる不祥事件の発生を厳粛に受け止め、引き続き当社グループ全体の内部管理態勢の充実・強化に努めてまいります。

株主の皆様ならびに関係の皆様方にご迷惑をおかけしましたことを心からお詫び申し上げます。

以 上

平成20年7月15日

各 位

株式会社 親和銀行

不祥事件の発生について

この度、親和銀行におきまして、下記の不祥事件が発生いたしました。

金融機関の社会的・公共的な役割から、高い信用と倫理観を求められるべき親和銀行の職員が、かかる不祥事件を発生させたことを厳粛に受け止め、深く反省をいたしております。

また、日頃からご支援とご愛顧を賜っておりますお客様、地域の方々、ならびに関係の皆様方にご迷惑をおかけしましたことを、心からお詫び申し上げます。

記

1. 事件の概要

平成20年6月、南支店元行員（46才・男性・課長）が、8名のお客様から、累計約63百万円（お客様の被害実額約40百万円）を着服していたことが判明いたしました。

平成16年7月以降判明までの間、お客様にお届けした現金を再度預かり、着服するという手口等を繰り返しておりました。

お客様から預金に関するご照会を受け、内部調査を行なったところ、不正な取引が判明したものです。

被害に遭われたお客様には、速やかに事実関係をお伝えするとともに、深くお詫び申し上げ、正常なお取引に戻しております。

事故者につきましては、平成20年7月11日付けにて、懲戒解雇処分といたしました。

また、本件につきましては、既に警察への通報を行っております。

2. 今後の対応

全行的な業務見直しと抜本的な対策の検討を行ない、事務取扱いの厳正化、内部管理態勢の充実・強化を図るとともに、信頼回復に向けて、全行あげて全力で取り組んでまいります。

以 上

本件に関するご照会は以下までお願いいたします
親和銀行 総務広報部 広報グループ 鈴木
電話 0956-23-3606